

学校だより

平成29年10月号

<教育目標> 意欲を育て 夢を育む学校

大阪狭山市立第七小学校

「参観・環境整備・引渡し訓練ありがとうございました」

校長 沼田 貞治

9月24日（日）**学習参観、環境整備、引渡し訓練**と盛りだくさんの行事にご参加いただきありがとうございました。

参観授業はどうでしたか。理解しやすい授業にするために、たとえばテレビを使ったり、拡大した教材を黒板にはったりして、「目で見てわかる」ことを意識した授業だと思われたのではないのでしょうか。

引き渡し訓練は2回目ということで、私たち職員もある程度“形”がわかっていたので、気持ち的に余裕もありました。でも、もし実際何か突然引き渡しとなった場合も考えていかななくてはならないと思います。お家でもいろいろな場合を考えていただければと思います。

今年度の全国学力・学習状況調査の結果分析がほぼ終わりましたので、近々ホームページ等でお知らせします。個別の結果については6年生に返却したところではあるのですが、アンケート調査の中でこの何年か本校の課題として“自尊感情・自己有用感”があまり高くないことがあります。簡単に言えば「自信がある」という強い心が育ちきれていないのかなと思います。いろいろな体験・経験を通して、子どもに自信と自己有用感を育てていきたいと思っています。

先日、ニュースで「ヘア・ドネーション」の特集をしていました。自分の髪を寄付する活動です。今10代の子どもたちにもこの運動が広がっているようで、テレビではある男子小学生が、自分も参加しようと短髪だった髪を一生懸命のばしているところだと紹介していました。何かの機会に私は子どもたちに「だれかのために、何かのために、みんなのために」できることを考えてみようと言話をしています。ヘア・ドネーションの活動もそうですが、何かに刺激されて「やってみよう」という思いや、行動につながれば、とってもすてきなことだと思いました。



満開が楽しみです。



見違えるほどきれいになりました。